

聖霊降臨節第19週 歓迎礼拝

2015年9月27日

第一礼拝(午前8:00～) 歓迎礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

第1部 **プレイズアワー PRAISE HOUR (賛美の時)**

※歓迎の賛美 同

第2部 **バイブルアワー BIBLE HOUR (みことばの時)**

聖書朗読 『ルカの福音書』6章46-49節(新約121頁) 司 会 者

黙 想 同

メッセージ 「行うことは教えること」 近 伸之牧師

黙 想 同

※応答の賛美 新聖歌208「イエスは愛で満たす」 同

感謝の献金 (新聖歌55) 同

感謝の祈り 片山 初子姉

諸 案 内 (来信および集会案内) 司 会 者

諸 報 告 (来会者紹介および報告) 近 伸之牧師

※頌栄の賛美 新聖歌198「GOD BLESS YOU」(1番のみ) 同

※派遣の賛美 新聖歌54「主の祈り」 同

※祝福の祈り 近 伸之牧師

※後 奏 (新聖歌59-8)

第3部 **フェロウシップアワー FELLOWSHIP HOUR (交わりの時)**

※印の所では、お身体の不自由な方以外はご起立をお願いします。

司 会：山崎 敬典兄 録 音：横堀 正美兄 C S 担当：小林 洋子姉
 集 会：小山 千春姉 賛美リード：賛美チーム
 小川 柳子姉 音 響：有志 掃 除：片山 麻美姉
 映像・録画：近 伸之牧師

説 教 メ モ

1. 自然環境の過酷なイスラエルでは、洪水(水害)は必ず襲ってくる災害だった。防衛策は家の土台を深く、深く掘ることしかない。それを怠る者は、明らかに近視眼的な者であった。自然災害ではなく、人生に不意に訪れる「見えない災害」に対しても、みことばという土台をしっかりと据えなければならない。
2. みことばを「聞くこと」と「行うこと」は、決して等価ではなく、「行うこと」の大切さを主は語られる。みことばを聞いても行わないならば、それは自己満足である。そして「行う」ということは「教える」ことに通ずる(親が自らの行いをもってわが子を教えるがごとし)。聞いたことを、また他の人に教えることを前提として聞くのと聞かないのとで、理解度は数倍に跳ね上がる。私たちは人を生かすために生かされている。みことばも人々に教えるために、聞いたみことばを人に教えよう。その過程にも、聖霊が確かに働いてくださる。

個人、団体からの来信

(2015年9月27日)

第20回聖句書道新潟展の案内(10/6火より2会場にて開催) / BEGiNより会計報告 / 『PBAだより』vol.643 / 連合壮年会の報告および、連合壮年会の名簿について(お願い) / 五十嵐キリスト教会記念品(若狭正一師著書『真実なる神への信頼』、他) / 山の下福音教会記念品(記念誌)

先週の集会出席者数

9/20(日)	野外CS	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 子ども 成人男性- 幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 6名 成人女性1	
9/20(日)	第一礼拝	男2 女4 計6	※毎月、実用書道教室を開催
	第二礼拝	男10 女20 計30 子7	月曜家庭集会 (休会)
	夕 拝	男1 女1 計2	9/21(月・祝) 月曜家庭集会 (休会) 9/23(水・祝) 救 禱 会 男5 女4 計9 9/25(金) シャベリ場タビタ 男- 女5 子1 9/25(金) 金曜祈 禱 会 男- 女5 計5

諸集会のご案内

		※毎月、実用書道教室を開催	
9/28(月)	午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅
9/30(水)	午後7:30	バルナバ祈 禱 会	教会堂 司 会：片山 勝三兄
10/1(土)	午後1:30	しゃべり場タビタ	渡辺智子姉宅 問合先：渡辺 智子姉
10/2(金)	夜	金曜祈 禱 会	教会堂

10/4(日) 聖霊降臨節第20週

第一礼拝 午前8:00	司 会：近 伸之牧師 説 教	音 響：片山 勝三兄 献 金	聖餐準備：担当役員 配 餐：横堀 正美兄
教会学校 午前9:00	担 当：佐藤 繁実兄		
聖餐礼拝 午前10:30	司 会：近 伸之牧師 集 会：小川 柳子姉 横堀 信子姉	映像・録音：片山 浩司兄 奏 楽：片山 敬子姉 横山 洋平兄 録 画：山崎 敬典兄	感謝祈 禱：片山 健司兄 掃 除：小林 洋子姉
	聖餐：46 感謝：233 応答：209 頌栄：198 派遣：54		
午後の予定	バザー準備	昼食後	
夕拝 午後7:30	司会・説教：近 伸之牧師		

報 告

1. 礼拝の感謝

歓迎礼拝の恵みを感謝します。この後は第3部として愛餐(昼食)の時を持ちます。どなたでもご参加ください。また、午後2時より木南先生の指導のもと賛美練習をします。一回一回の練習の時間が守られ祝福されますように。

2. 宣教区講演会連絡会 感謝会について

先月17日に新潟山形宣教区の講演会を行いました。小雨の降る中でしたが大勢の方が集われ感謝でした。この度の集いを振り返り、10月20日(火)午前10:00より12:00まで新潟福音教会にて講演会の評価・反省の時間が持たれます。各教会の代表者は事前に教会の意見をまとめて感謝会に臨んでいた。ご連絡文書が届いていますのでよろしくお願いたします。

恥ずかしい話ですが、私はとても忘れっぽい人間でして、ある時、買ったばかりの背広を網棚に置いたまま電車を降りてしまったことがありました。結局、東京駅の遺失物係で背広は見つかったのですが、その時、忘れ物の多さに驚いてしまいました。

忘れ物の中で一番多いのは傘ですが、最近では忘れても取りに来る人が少なく、山と積んでありました。係の人と話して知ったのですが、入れ歯を置き忘れてたり、ひどい人になると、骨壺をどこかに置きっぱなしにしたりということもあつたりするそうです。忘れ物などしたことがないという人もいるのでしょうか、とにかく私は忘れ物をよくします。

“忘れる”という字は、“亡ぼす”という字の下に“心”と書きます。ですから、“心を亡ぼす”とか“心ここにあらず”という時に、“忘れる”ということになるのかもしれない。

なにか物を忘れても、あとで見つかることもありますし、そうでなくても、いのちにかかわることではないのかもしれませんが、聖書の中には、これだけは忘れないようによく見守っていなさいと記されているところがあります。つまり、心を失ってはいけない、心を亡くしてはいけないという教えです。旧約聖書の『箴言』にある言葉がそれです。

力の限り、見張って、
あなたの心を見守れ。
いのちの泉はこれからわく
(旧約聖書『箴言』4章23節)

“心を失う”ということは、自分自身の中にある一番大切なものを見失ってしまうということです。いろいろ忘れることがあっても、自分の心がくもったり、自分の心が乱れたり、自分の心がどこを向いているのか、ということについてだけは忘れずに、いつもチェックする必要があります。そして私たちは、しばしば心のクリーンアップをする必要があるのではないのでしょうか。

私も忘れっぽい者ですが、“心”を忘れることだけではないように、いつも心を見張って、神さまに喜ばれる心の状態で、日々を過ごす者でありたいと願っています。今日も、そういう意味で、心を大切に一日を過ごしてまいりましょう。

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10/3(土)「いのちの授業～めぐみさんが教えてくれたこと」
横田早紀江さん(写真) メッセージ: 関根 弘興

前週に続いて、北朝鮮に拉致されている横田めぐみさんの母・横田早紀江さんにお話を伺う。この春、『いのちの授業 横田めぐみさんが教えてくれたこと』という本が出版された。めぐみさんの救出活動をする中で、横田さん夫妻は一人の中学校教師と出会い、めぐみさんが行方不明になった当時と同じくらいの年齢の中学生たちに講演をすることになった。この本は、その講演や生徒たちとの交流の様子や手紙のやりとりを記録したもの。横田さんにこの本についてお話を伺う。

Christian @ LipArts.net

1 Corinthians 12:3



聖霊によるのでなければ、だれも「イエスは主です」と言うことはできません。

(『コリント人への手紙第一』12章3節)

2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: info@toyosakakyokai.com

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

